

# 2018 春季生活闘争・妥結情報

2018. 4. 6 — 第 13 号 — 連合北海道 春季生活闘争本部

## 2018 春季生活闘争 第3回回答集計について

連合本部は、2018 春季生活闘争につき、4月4日（水）17時時点で取りまとめた回答集計について、次の通り報告した。

- すべての組合が月例賃金にこだわり「底上げ・底支え」「格差是正」をめざして取り組んだ結果、4月4日（水）時点で要求提出済みの5,678組合のうち、月例賃金改善を要求した組合は4,594組合（昨年同時期比907組合増）となった。そのうち2,129組合・46.4%が妥結済みで、昨年同時期を920組合・13.6ポイント上回っている。賃上げ要求のすそ野が広がるとともに、3月月内決着の流れが大きく前進した。
- 賃金引き上げの回答は、第3回集計においても、企業規模にかかわらず昨年同時期を上回っており、賃金引き上げの流れが力強く継続している。とりわけ、平均賃金方式で回答を引き出した中小組合（300人未満）の平均は5,180円・2.06%で、額・率ともに、2014年以降最も回答水準が高かった2015年（5,185円・2.08%）とほぼ同水準となった。このことは現時点において、連合が主張してきた「大手追従・大手準拠などの構造を転換する運動」が定着・前進し、中小組合が自らめざす賃金水準にこだわり、粘り強く交渉した成果と受け止める。
- 非正規労働者の賃上げの回答水準は、加重平均で時給26.7円（昨年同時期比3.21円増）、月給4,991円（同589円増）となり、いずれも昨年同時期を上回った。
- すべての労働者の立場にたった「働き方」の見直しについては、長時間労働の是正、職場における均等待遇実現に向けた取り組みなど、多岐にわたる項目で前進回答が引き出されている。

連合北海道の全体集計は下記の通り。（4月6日17時の時点での取りまとめ）

| 組合規模   | 集計組合数 | 対象組合人数  | 加重平均妥結額<br>(定昇・ベア込み) | 昨年実績額<br>(定昇・ベア込み) | 昨年比          |
|--------|-------|---------|----------------------|--------------------|--------------|
| 300人未満 | 59組合  | 4,588名  | 3,919円 (1.68%)       | 3,999円 (1.69%)     | -80円(-0.01)  |
| 300人以上 | 23組合  | 18,752名 | 6,828円 (2.52%)       | 5,398円 (2.00%)     | 1,430円(0.52) |
| 計      | 82組合  | 23,340名 | 6,508円 (2.43%)       | 5,284円 (1.98%)     | 1,224円(0.45) |

## 本日の妥結情報

### 【情報労連】

北海道電電輸送労働組合 <妥結 83号>  
札幌労働組合 <妥結 85号>

金額は、組合員一人平均。( )内は昨年実績

大立運輸労働組合 <妥結 84号>

◎2018 春季生活闘争 北海道集計へのエントリー未報告の産別・地区ユニオンは、至急報告をお願いします。

◎要求・回答・妥結情報を集約中ですので、2018 春季生活闘争本部までお知らせ下さい。

担当: 山田・勝又・小野寺・渡辺・馬場 (TEL 011-210-0050 FAX 011-272-2255)